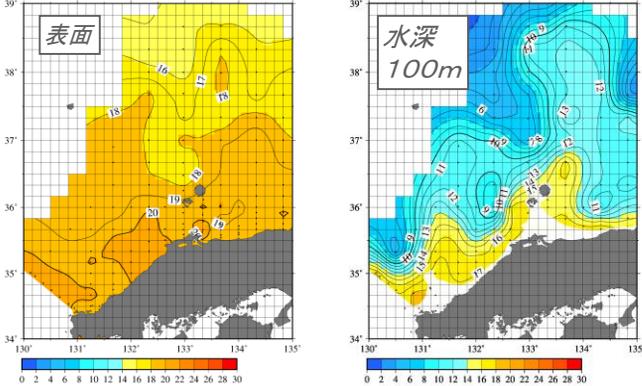


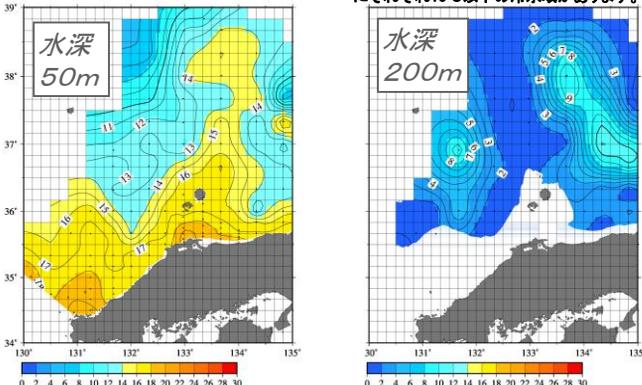
発行 鳥取県水産試験場 (電話:0859-45-4500)

試験船による海洋観測結果(6月上旬)



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は19～20℃で、平年並みの値となっています。

鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は12～16℃を示し、山口県沖北緯35°10'以北と鳥根県沖35°50'にそれぞれ10℃以下の冷水域があります。



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は16～19℃を示し、平年に比べ1℃高い値となっています。

隠岐諸島北東北緯36°30'付近、北西北緯36°40'に4～8℃の暖水域があります。

水産試験場

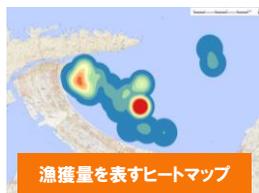
美保湾でシラス調査を実施中です

シラス(カタクチイワシの稚魚)は、美保湾において漁獲量・漁獲金額ともに大きく、当該地区の水産重要種です。しかしながら、これまで仔稚魚～幼魚期の発達段階についてはほとんど調べられていませんでした。

そこで当試験場では平成30年度より、漁業経営上重要な本種の資源動態把握のための3年調査を開始しました。これまでの1年間の調査で、シラスについて少しずつ新たなことがわかってきました。

成長に伴う分布域の拡大

- ・シラス銘柄は一文字周辺の漁獲が多い
- ・カエリ銘柄(7cm前後)に成長すると、沖で漁獲される。
- 成長に伴う分布域の拡大がみられた。



漁獲量を表すヒートマップ

「混ざり」による単価の減少

- ・平均単価は4,500円～7,500円前後。
- ・ただし、他種(マイワシ、ウルメイワシ等)、他銘柄(メンバ、カエリ等)が混じると、単価が1/3程度にまで減少することがある。



カエリ(別銘柄)が混じっている

時期による銘柄比率の変化

- ・すくい網最盛期(4～7月)は、漁期後半になるほどカタクチイワシの比率が増加した。これは、マイワシ・ウルメイワシが春にのみ産卵することに対して、カタクチは春・秋をはじめとして周年産卵することが関係していると考えられる。

標本船を引き受けてくださった方々、また漁獲物をサンプルとして提供してくださった方々におかれましては、ご協力ありがとうございました。これからも調査を行っていきますので、どうか引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

平成31年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

6月上旬の水塊配置と対馬暖流

鳥根沖冷水	山口沖北緯35°10'以北、一部が鳥根県沖の北緯35°50'に認められます。
山陰・若狭沖冷水	兵庫県北緯35°50'以北(12℃以下)、北緯37°20'以北(10℃以下)に認められます。
対馬暖流 主流の流路	鳥根沖冷水塊の南方を通り、隠岐諸島の北側から北上していると考えられます。その後、主流は山陰・若狭沖冷水の12℃等温線に沿って東方へ流れると考えられます。また、山口沖鳥根冷水、隠岐諸島北方の冷水に沿って流れる分流が認められます。

*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています、是非ご利用ください。

★水産課からのお知らせ★

鳥取港 & 鳥取空港 ツインポート情報

鳥取県では、「鳥取港」と「鳥取砂丘コナン空港」を一体のエリアとして賑わいを創出するため、『ツインポート』と命名してPRしています。

7月には2つのイベントを行い、シャトルバス運行などで互いに連携しながら、シロイカなど旬の水産物をPRしていきます。

賀露白いか祭り

日時	7月15日(月・祝)10時～14時
場所	賀露西浜緑地(鳥取港東側賀露みなと公園)
主な内容	・白いか盛り盛り丼、白いか創作丼 ・墨なし白いか白輝姫PR、イカ釣り乗船体験



鳥取砂丘コナン空港サマーフェスティバル

日時	7月27日(土)、28日(日)10時～16時
場所	鳥取砂丘コナン空港
主な内容	・空港見学ツアー、ツインポートスタンプラリー ・海の幸PR(墨なし白いか白輝姫PR)



栽培漁業センター

中学生の職場体験「ふれあい湯梨浜」

毎年、この時期、栽培漁業センターには、湯梨浜中学校(旧北浜、東郷中学校)の2年生の学生が4日間の職場体験に来られます(今年は3名の男子学生が参加)。

陸上養殖のマサバ、ウマヅラハギの測定や、ニジマスの脂ひれ切除の標識付け、キジハタの餌料生物や東郷池のサンプル処理、アワビ等の飼育水槽の管理等々、私たち職員ですべては体験したことがない内容を、体験していただきました。

中でも、毎年人気の体験として、当センター所有の調査船「おしどり」で実施するキジハタ釣り。前日、自分たちで作った仕掛を使って、意気揚々とチャレンジしました。釣りをしたことをない子もいる中、結果は、**キジハタ2尾、カサゴ2尾** 船酔いもなく、釣れてよかったです。



今後も、将来を担う子供たちを対象に職場体験や施設見学に対応し、栽培漁業や鳥取県の水産業のPRしていきたいと考えています。

潮に夢を **共和水産株式会社**
代表取締役 岩田 祐二
〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
TEL:0859-44-7171(代) FAX 0859-42-6530